

基礎教育科目〔全学共通〕

| 授業科目区分      | 授業科目名                            | ナンバリング<br>科目コード<br>/ナンバ | 科目<br>種別<br>単位 | 1. 科目の目的                | 2. 科目の到達目標  | 3. 科目の目指す5つの目標:5つの基礎力と本学のDPで目指す能力等  |  |                                  |                                   |                                     | 備考 |   |  |
|-------------|----------------------------------|-------------------------|----------------|-------------------------|---|---|--|----------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------------|----|---|--|
|             |                                  |                         |                |                         |   | ①知識・理解  | ②思考・判断   | ③関心・意欲                           | ④態度・規律                            | ⑤技能・表現                              |    |   |  |
|             |                                  |                         |                |                         |   | 幅広い知識・<br>教養、基礎的<br>学修力・理解<br>力   | 思考力・判断<br>力、課題の発<br>見・分析・解<br>決力                 | 汎用的能力向<br>上、社会への<br>関心、意欲の<br>向上 | 自主性・積極<br>性、やりぬく<br>力、自己規律<br>の修得 | 社会人能力：<br>コミュニケー<br>ション、チー<br>ムワーク等 |    |   |  |
| TIUコア<br>科目 | 大学生生活デザイン演習                      | C-SEM101                | 演習             | 2                       | 多様な他者との関わりを通じて、コミュニケーション能力を高め、自分の大学生活をデザインする  | 大学生生活について理解し、さまざまな人のなかで自分の意見を伝えたり、主体的に行動ができる  | ○  | ○                                | ◎                                 | ◎                                   | ◎  |   |  |
|             | 初年次演習                            | G-SEM101                | 演習             | 2+2                     | 大学での学びの基本を理解し、社会や世界を理解するための基礎力を磨き、仲間を作る   | 学修スキルと主体的学びの修得、進路・キャリアの理解、責任ある社会人の基礎養成ができる  | ○  | ◎                                | ○                                 | ○                                   | ◎  |   |  |
|             | ICT基礎                            | G-INF101                | 実習             | 2                       | パソコンの基本操作と情報セキュリティについて理解する  | レポートの作成やプレゼンテーションに役立つ基本ソフトの操作を習得し、情報セキュリティ能力を身につける  | ◎  | ○                                | ◎                                 | ○                                   | ◎  |   |  |
| 人間と文化       | 哲学                               | G-OHM111                | 講義             | 4                       | 世界と自分のあり方について考え、政治や経済のもととなる考え方を知る   | 人間が世界のなかで存在するということの基本となる考え方が理解できる   | ◎  | ○                                | ○                                 | ○                                   | ○  |   |  |
|             | 倫理学                              | G-OHM121                | 講義             | 4                       | 善悪や不正など社会の仕組みと人のあり方について理解する   | 実際に社会で出会うさまざまな倫理的な問題に対処できるような基本的な考え方を習得する   | ◎  | ◎                                | ○                                 | ○                                   | ○  |   |  |
|             | 芸術論                              | G-OHM104                | 講義             | 4                       | 社会における芸術について理解し、生活に活かせる芸術の基礎を学ぶ   | 美術や音楽の体験を通じて、現代社会において芸術がもつ力を理解する  | ◎  | ○                                | ◎                                 | ○                                   | ○  |   |  |
|             | 文学                               | G-LIT101                | 講義             | 4                       | 文学や映画等を通じて、芸術としての物語のあり方を理解する  | 文学作品や映像作品を読み解く能力を身につける  | ◎  | ◎                                | ○                                 | ○                                   | ○  |   |  |
|             | ことば学入門                           | G-LNG101                | 講義             | 4                       | 人間の思考や文化を形成することばや文字について理解を深める   | ことばを客観的に説明することができるようになり、メディアリテラシーの基礎を身につける  | ◎  | ◎                                | ○                                 | ○                                   | ○  |   |  |
|             | アジア・アラブ史                         | G-OHM101                | 講義             | 4                       | アジアとアラブの文化や歴史について理解を深める   | アジアの歴史を地域のものとしてではなく世界的な規模のものとして再構築できる   | ◎  | ○                                | ○                                 | ○                                   | ○  |   |  |
|             | アメリカ・ヨーロッパ史                      | G-OHM102                | 講義             | 4                       | アメリカとヨーロッパの文化や歴史について理解を深める  | 欧米の歴史を流れとして理解し、現代の社会を流れに位置づけることができる   | ◎  | ○                                | ○                                 | ○                                   | ○  |   |  |
|             | 日本史                              | G-OHM114                | 講義             | 4                       | 日本の歴史について、幕末以降の近代史を中心として理解を深める  | 日本の歩んできた道を近代の諸国との関係のなかで理解する   | ◎  | ○                                | ○                                 | ○                                   | ○  |   |  |
|             | 地理学概論                            | G-OHM110                | 講義             | 4                       | 自然地理学と人文地理学の両方の観点から、地域について理解を深める  | 地域固有の自然環境や文化、経済などを総合的に捉えることができる   | ◎  | ○                                | ○                                 | ○                                   | ○  |   |  |
|             | 人文地理学                            | G-OHM108                | 講義             | 4                       | 人口や村落、文化や民族、環境などの問題について理解を深める   | 地域によって異なる生活様式を人口変動や文化等から捉えることができる   | ◎  | ○                                | ○                                 | ○                                   | ○  |   |  |
|             | 日本の文化                            | G-OHM117                | 講義             | 4                       | 日本文化を支える日本語について理解を深めることで、文化を捉え直す  | 日本におけるさまざまな文化に対する理解を深めることができる   | ◎  | ○                                | ○                                 | ○                                   | ○  |   |  |
|             | 異文化概論                            | G-OHM103                | 講義             | 4                       | 異文化理解の基礎を学びながら、自分たちの文化への理解を深める  | 異文化に対する多元的視野や積極的態度を身につける  | ◎  | ○                                | ○                                 | ○                                   | ○  |   |  |
|             | 文化人類学                            | G-OHM118                | 講義             | 4                       | 人間の生活を可能にする多様な文化的・社会的なしくみを理解する  | 現代世界の多様な人間現象や異文化に対する視点を身につける  | ◎  | ○                                | ◎                                 | ○                                   | ○  |   |  |
|             | Introduction to American Society | G-SOC101                | 講義             | 4                       | To study American culture and society by analyzing traditional and contemporary American values | To demonstrate the knowledge learned through active learning in an individual or group presentation             | ◎  | ◎                                | ○                                 | ○                                   | ○  |   |  |
|             | Life & Tradition in America      | G-SOC102                | 講義             | 4                       | To gain basic knowledge of American lifestyle and traditions                                    | To become familiar with American lifestyles and traditions through cooperative learning (four-skill activities) | ◎  | ◎                                | ○                                 | ○                                   | ○  |   |  |
|             | 現代社会                             | 法学                      | G-LAW103       | 講義                      | 4   | 社会で役立てるための法学に関する基礎的な知識を修得し、批判的思考の習慣を身につける   | 社会で起る様々な法律問題をとりあげ、こうしたトラブルに直面した際の解決方法を考えられる      | ○                                | ○                                 | ◎                                   | ○  | ○ |  |
|             |                                  | 憲法                      | G-LAW101       | 講義                      | 4   | 憲法のしくみを理解し、国家/国民とは何かのテーマを追求することで日本国民としての自覚を持つ   | 具体的な事件・事例に触れて考察することにより、自分たちの国の憲法をより深く理解できる       | ○                                | ◎                                 | ○                                   | ○  | ○ |  |
|             |                                  | 政治学                     | G-POL101       | 講義                      | 4   | 様々な異なる政治現象をとりあげながら、その背後に潜む普遍性・一般理念を追求する   | 個人と社会の間の政治現象の諸形態を理解し、自分がそれに対していかに主体的に参加できるかを認識する | ○                                | ◎                                 | ○                                   | ○  | ○ |  |
|             |                                  | 経済学                     | G-ECN101       | 講義                      | 4   | 経済学の基礎となるミクロ経済学とマクロ経済学について学ぶ  | 経済行動や経済政策について理解を深め、自分がどのように経済と関係しているかを認識する       | ○                                | ◎                                 | ○                                   | ○  | ○ |  |
| 社会学         |                                  | G-SOC106                | 講義             | 4                       | 社会学の基本的な歴史と概念を学ぶ  | 社会学の概念を用いて、自分たちの社会を認識することができる   | ○  | ◎                                | ○                                 | ○                                   | ○  |   |  |
| 現代の社会       |                                  | G-SOC104                | 講義             | 4                       | 現代社会を分析するための方法とスキルを学ぶ   | さまざまな問題を抱える現代社会において、自分が社会とどのように関連しているのかを認識する  | ◎  | ○                                | ○                                 | ○                                   | ○  |   |  |
| 心理学概論       |                                  | G-PSY103                | 講義             | 4                       | 心理学のさまざまな分野における基本的な概念と流れを学ぶ   | 心理学の基本的用語について正確な知識を得て、日常の体験を心理学の理論に基づいて捉え直すことができる   | ◎  | ○                                | ○                                 | ○                                   | ○  |   |  |
| 自然科学と環境     |                                  | 自然科学概論                  | G-SCI103       | 講義                      | 4   | 自然科学の基礎となる物理的な現象について理解する  | 音や光、エネルギーなどの科学的知識を理解することができる                     | ○                                | ◎                                 | ○                                   | ○  | ○ |  |
|             | 環境と自然                            | G-SCI102                | 講義             | 4                       | 現代社会における生活環境上の問題を理解する   | 薬物や温暖化など環境の問題がいかに自分たちの生活と関わっているのかが理解できる   | ◎  | ○                                | ○                                 | ○                                   | ○  |   |  |
|             | 科学思想史                            | G-SCI101                | 講義             | 4                       | 社会の発展を支えてきた科学技術とその背景となる科学思想について理解する   | 科学の発展を歴史的流れの中から捉え直すことができる   | ○  | ◎                                | ○                                 | ○                                   | ○  |   |  |
|             | 統計学入門                            | G-SCI106                | 講義             | 4                       | 統計学における基礎的なスキルを習得することができる   | データの見方やまとめ方を学び、基礎的な統計処理ができる   | ○  | ◎                                | ○                                 | ○                                   | ○  |   |  |
|             | 情報処理の基礎                          | G-INF102                | 講義             | 4                       | コンピュータのハードウェアやソフトウェアの基本的な理論を理解する  | コンピュータが動作する基本的な原理を理解し、情報処理の可能性について認識する  | ◎  | ○                                | ○                                 | ○                                   | ○  |   |  |
| 健康・スポーツ科学   | G-HES101                         | 講義                      | 4              | 健康科学やスポーツ科学の基本的な理論を理解する | 健康やスポーツに関する正しい理解を身につけ、日常生活で実践することができる   | ◎   | ○  | ◎                                | ○                                 | ○                                   |    |   |  |

|         |                                       |          |    |                                  |   |  |   |   |   |   |   |                  |
|---------|---------------------------------------|----------|----|----------------------------------|---|--|---|---|---|---|---|------------------|
| 1つ      | 健康・スポーツ実技                             | G-SPE101 | 実習 | 1                                | スポーツの競技を実践し、その基礎となる理論を理解する  | 各競技の基本的な理論を理解し、他者との試合などを正しく実践することができる  | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ |                  |
|         | Oral Communication                    | L-ENG118 | 実習 | 2                                | 英語を聞き話すことによる適切なコミュニケーション能力を習得する   | 英語による日常的な会話に必要なリスニングとスピーキングの能力を実践的に活用できる   |   |   | ○ | ○ | ◎ | 商・経済・国際・人社は履修可   |
| 英語      | Reading & Writing                     | L-ENG119 | 実習 | 2                                | 英語の文章を読み、伝わる英文を書くための基礎的な力をつける   | 英語の文章を正確に読んだり正しく書いたりすることができる   |   |   | ○ | ○ | ◎ | 商・経済・国際・人社は履修可   |
|         | English Workshop                      | L-ENG116 | 実習 | 2                                | 英語を用いて、あるテーマについて調べ、考え、自分の意見を発表・報告書を作成する、  | テーマに沿って情報を検索・収集・分析、英語で報告・質疑応答、ディスカッションができる。  |   | ○ |   | ○ | ◎ | 商・経済・国際・人社は履修可   |
|         | Media English                         | L-ENG117 | 実習 | 2                                | 国際的な報道などで使われる英語を理解し、適切な異文化コミュニケーション能力を高める   | ニュースやドキュメンタリーなどの映像で使われている基本的な英語の内容と背景を理解することができる   |   |   | ○ | ○ | ◎ | 商・経済・国際・人社は履修可   |
|         | Communication Basic I (注1)            | L-ENG107 | 実習 | 2                                | To improve English listening and speaking skills through focused practice in conversation and discussion strategies.  | To understand English speakers from multiple countries and to communicate effectively, with comfort and accuracy.          |   |   | ○ | ○ | ◎ | 言コミ国際経済(BEのみ)履修可 |
|         | Communication Basic II (注1)           | L-ENG108 | 実習 | 2                                | To improve English listening and speaking skills through focused practice in conversation and discussion strategies   | To understand English speakers from multiple countries and to communicate effectively, with comfort and accuracy           |   |   | ○ | ○ | ◎ | 言コミ国際経済(BEのみ)履修可 |
|         | English Comprehension I (注1)          | L-ENG112 | 実習 | 2                                | To build basic English knowledge for comprehending beginner level narratives and expository texts                     | To provide students the foundations for increased reading comprehension and speed of reading                               |   |   | ○ | ○ | ◎ | 言コミ国際履修可         |
|         | English Comprehension II (注1)         | L-ENG113 | 実習 | 2                                | To build basic English knowledge for comprehending beginner level narratives and expository texts                     | To provide students the foundations for increased reading comprehension and speed of reading                               |   |   | ○ | ○ | ◎ | 言コミ国際履修可         |
|         | English Project Workshop              | L-ENG132 | 実習 | 2                                | To improve their English language skills through a series of projects that provide meaningful practice                | To work in small groups to create and present the projects students are assigned to and build their confidence             | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | 言コミ国際履修可         |
|         | Basic Speaking I (注1)                 | L-ENG128 | 実習 | 1                                | To develop basic oral communication skills for everyday situations and the academic classroom setting                 | By effectively working in pairs and groups, to enable students to speak and prepare for presentation                       |   |   | ○ | ○ | ◎ | 言コミ履修可           |
|         | Basic Speaking II (注1)                | L-ENG129 | 実習 | 1                                | To develop basic oral communication skills for everyday situations and the academic classroom setting                 | By effectively working in pairs and groups, to enable students to speak and prepare for presentation                       |   |   | ○ | ○ | ◎ | 言コミ履修可           |
|         | Basic Writing I (注1)                  | L-ENG130 | 実習 | 1                                | To improve students' writing ability by introducing parts of speech and sentence structures                           | To understand English speakers from multiple countries and to communicate effectively, with comfort and accuracy           |   |   | ○ | ○ | ◎ | 言コミ履修可           |
|         | Basic Writing II (注1)                 | L-ENG131 | 実習 | 1                                | To improve students' writing ability by introducing parts of speech and sentence structures                           | To understand English speakers from multiple countries and to communicate effectively, with comfort and accuracy           |   |   | ○ | ○ | ◎ | 言コミ履修可           |
|         | Communication Core I                  | L-ENG219 | 実習 | 2                                | To expand understanding of written English by moving from the sentence level through the paragraph and into the essay | To recognize and apply correct grammatical forms, as well as their correct production in writing                           | ○ |   | ○ | ○ | ◎ | 言コミ国際履修可         |
|         | Communication Core II                 | L-ENG220 | 実習 | 2                                | To expand understanding of written English by moving from the sentence level through the paragraph and into the essay | To recognize and apply correct grammatical forms, as well as their correct production in writing                           | ○ |   | ○ | ○ | ◎ | 言コミ国際履修可         |
|         | English Production I                  | L-ENG221 | 実習 | 2                                | To obtain techniques for listening and improve speaking ability   | To listen and understand native speakers of English and communicate effectively  |   | ○ | ○ | ○ | ◎ | 言コミ履修可           |
|         | English Production II                 | L-ENG222 | 実習 | 2                                | To obtain techniques for listening and improve speaking ability   | To listen and understand native speakers of English and communicate effectively  |   | ○ | ○ | ○ | ◎ | 言コミ履修可           |
|         | Intermediate Speaking and Listening A | L-ENG223 | 実習 | 2                                | To teach students key listening and speaking skills for academic situations   | To be able to effectively communicate in a business-type setting   |   | ◎ | ○ | ○ | ○ |                  |
|         | Intermediate Speaking and Listening B | L-ENG224 | 実習 | 2                                | To use the discourse skills necessary to actively participate in small group discussions focused on academic topics   | To be confident and competent to present as individuals and in groups  |   | ◎ | ○ | ○ | ○ |                  |
|         | Intermediate Reading and Writing A    | L-ENG225 | 実習 | 2                                | To strengthen general reading, vocabulary building and writing skills   | To expose to various reading strategies such as scanning, skimming, rapid reading, intensive reading and extensive reading |   | ◎ | ○ | ○ | ○ |                  |
|         | Intermediate Reading and Writing B    | L-ENG226 | 実習 | 2                                | To build reading and writing fluency while studying a single academic topic   | To learn how to analyze written texts, and how to apply this knowledge in longer writing tasks                             |   | ◎ | ○ | ○ | ○ |                  |
| その他の外国語 | ドイツ語入門                                | L-GMN101 | 実習 | 2                                | ドイツ語の文字と発音を学び、簡単な会話を習い、初歩の文法を理解する   | ドイツ語の基本的な単語を学習し、簡単な文章を読み、日常の挨拶ができる   |   |   | ○ | ○ | ◎ |                  |
|         | 実践ドイツ語                                | L-GMN102 | 実習 | 2                                | 基礎的なドイツ語のコミュニケーション能力を修得する。  | 初歩的なドイツ語を話し、読み、書くことができる  |   |   | ○ | ○ | ◎ |                  |
|         | フランス語入門                               | L-FRC101 | 実習 | 2                                | フランス語の文字と発音を学び、簡単な会話を習い、初歩の文法を理解する  | フランス語の基本的な単語を学習し、簡単な文章を読み、日常の挨拶ができる  |   |   | ○ | ○ | ◎ |                  |
|         | 実践フランス語                               | L-FRC102 | 実習 | 2                                | 基礎的なフランス語のコミュニケーション能力を修得する。   | 初歩的なフランス語を話し、読み、書くことができる   |   |   | ○ | ○ | ◎ |                  |
|         | スペイン語入門                               | L-SPN101 | 実習 | 2                                | スペイン語の文字と発音を学び、簡単な会話を習い、初歩の文法を理解する  | スペイン語の基本的な単語を学習し、簡単な文章を読み、日常の挨拶ができる  |   |   | ○ | ○ | ◎ |                  |
|         | 実践スペイン語                               | L-SPN102 | 実習 | 2                                | 基礎的なスペイン語のコミュニケーション能力を修得する。   | 初歩的なスペイン語を話し、読み、書くことができる   |   |   | ○ | ○ | ◎ |                  |
| 中国語入門   | L-CHN101                              | 実習       | 2  | 中国語の文字と発音を学び、簡単な会話を習い、初歩の文法を理解する | 中国語の基本的な単語を学習し、簡単な文章を読み、日常の挨拶ができる   |  |   | ○ | ○ | ◎ |   |                  |

| 語       |          |    |   |                                    |                                     |  |  |   |   |   |  |
|---------|----------|----|---|------------------------------------|-------------------------------------|--|--|---|---|---|--|
| 実践中国語   | L-CHN102 | 実習 | 2 | 基礎的な中国語のコミュニケーション能力を修得する。          | 初歩的な中国語を話し、読み、書くことができる              |  |  | ○ | ○ | ◎ |  |
| ハングル入門  | L-KRE101 | 実習 | 2 | ハングルの文字と発音を学び、簡単な会話を言い、初歩の文法を理解する  | ハングルの基本的な単語を学習し、簡単な文章を読み、日常の挨拶ができる  |  |  | ○ | ○ | ◎ |  |
| 実践ハングル  | L-KRE102 | 実習 | 2 | 基礎的なハングルのコミュニケーション能力を修得する。         | 初歩的なハングルを話し、読み、書くことができる             |  |  | ○ | ○ | ◎ |  |
| ロシア語入門  | L-RSA101 | 実習 | 2 | ロシア語の文字と発音を学び、簡単な会話を言い、初歩の文法を理解する  | ロシア語の基本的な単語を学習し、簡単な文章を読み、日常の挨拶ができる  |  |  | ○ | ○ | ◎ |  |
| アラビア語入門 | L-ARB101 | 実習 | 2 | アラビア語の文字と発音を学び、簡単な会話を言い、初歩の文法を理解する | アラビア語の基本的な単語を学習し、簡単な文章を読み、日常の挨拶ができる |  |  | ○ | ○ | ◎ |  |

※ 言語科目は学部（一部学科）により科目が指定されているため備考欄に注記をいれてあります。  
 （注1）グローバル・コースに登録した学生は履修することができる

# 基礎教育科目〔全学共通〕

～つづき～

| 授業科目区分                 | 授業科目名                | ナンバリング<br>科目コード/<br>ナンバー | 科目<br>種別<br>単位 | 1. 科目の目的   | 2. 科目の到達目標  | 3. 科目の目指す5つの目標: 5つの基礎力と本学のDPで目指す能力等 |        |        |        |        |
|------------------------|----------------------|--------------------------|----------------|--|---|-------------------------------------|--------|--------|--------|--------|
|                        |                      |                          |                |  |   | ①知識・理解                              | ②思考・判断 | ③関心・意欲 | ④態度・規律 | ⑤技能・表現 |
| 言語系<br>留学生<br>日本語      | アカデミック日本語I           | L-JPN121                 | 実習 2           | 読み書き能力の増強を中心とした学習で、母語話者と遜色のない日本語力の習得を目指す。                                  | 文字情報の内容を正しく把握し、論点整理ができることに主眼をおいた読解と、その内容の要約や批判を含む意見文の作成をとおして、大学の専門学習で求められる日本語での読み書き能力の増強を目指す。 | ◎                                   | ○      | ○      | ◎      | ○      |
|                        | アカデミック日本語II          | L-JPN202                 | 実習 2           | 読み書き能力の増強を中心とした学習で、母語話者と遜色のない日本語力の習得を目指す。                                  | 教科書他に新書や新聞などの論説文・報告文なども使用し、各自の専門学習の基礎となる語彙表現を習得および専門分野の文章作成を目指す。                              | ◎                                   | ○      | ○      | ◎      | ○      |
|                        | 日本語ワークショップI          | L-JPN122                 | 実習 2           | 表現力・コミュニケーション力の増強を中心とした多角的な学習で、母語話者と遜色のない日本語力の習得を目指す。                      | グループワークの中で、大学生として必要な総合的な日本語の理解力(読解力・聴解力)および表現力(発表力・作文力)の向上を目指す。                               | ○                                   | ◎      | ○      | ◎      | ◎      |
|                        | 日本語ワークショップII         | L-JPN203                 | 実習 2           | 表現力・コミュニケーション力の増強を中心とした多角的な学習で、母語話者と遜色のない日本語力の習得を目指す。                      | 「ワークショップ」形式で、ピア学習を重視し、日本語の4技能(話す・聞く・書く・読む)およびコミュニケーション力を磨くことで主体的学習力・協同作業力・思考力などの増強を目指す。       | ○                                   | ◎      | ○      | ◎      | ◎      |
|                        | ビジネス日本語              | L-JPN301                 | 実習 2           | 日本での就職に必要な日本語力を総合的に修得する。講義形式授業を行った後、学生はペアやグループで実践練習を行い、発表をする。              | 日本での就職に必要な日本語および入社以降のビジネス・シーンで約にたつような実践的な日本語の日本での就職に必要な総合的な日本語コミュニケーション力を目指す。                 | ○                                   | ○      | ○      | ◎      | ◎      |
| キャリア<br>形成<br>支援<br>科目 | インターンシップ入門           | C-ISP101                 | 実習 2           | インターンシップ実習で企業や行政機関・NPOなどにおいて、自らのキャリアに関連した就業体験を行うための事前学習を実施する。              | 社会人マナー、コミュニケーション・プレゼンテーション能力向上、エントリーシート作成、ビジネス文書の作成などができるようになる。                               |                                     | ○      | ◎      |        | ◎      |
|                        | インターンシップ(体験型) (注2)   | C-ISP201                 | 実習 1           | 比較的短期のインターンシップに参加し、企業体験を通じて就職活動への理解を深め、その体験を学業に生かす。                        | 企業で働くとはどういうことか、その企業はどんなところか、業界や業種の仕事はどんなものかなど、具体的に職業を知ることができる。                                |                                     |        | ◎      |        | ◎      |
|                        | インターンシップ(実践学習型) (注3) | C-ISP203                 | 実習 3           | 実践的な就業体験(例えばプロジェクト型の業務)を通じ、社員と業務を行うことで、社会人としての様々な能力養成を目指す。                 | 自己の職業適性や将来設計を考え、主体的な職業選択や高い職業意識を育成し、暗黙知から学習する能力を身に付ける。  |                                     |        | ◎      |        | ◎      |
|                        | ボランティア活動             | C-VLT102                 | 実習 1           | ボランティア・社会的活動を通じ、コミュニケーション能力向上、社会の在り方の理解の深化等により、自らの学びを高めていく。                | 社会の仕組みや社会の課題を理解・分析し、課題解決力を高め、コミュニケーション・チームワーク・リーダーシップ等のスキルを実践的に修得する。                          |                                     | ○      | ◎      |        | ◎      |
|                        | アカデミック・ライティング        | C-LNG101                 | 実習 2           | 学術的・専門的な内容の英語文章を組み立て、適切な英語表現を用いて、外国人が適切に理解できる英語を記述するための学習を行う。              | 英語及び日本語の文献・資料・データ等を参照・活用し、適切な英語を用いた専門的な文章を組み立て、適切な英語表現で英文を書くことができる。                           |                                     | ◎      | ○      |        | ◎      |
|                        | キャリア・Re-スタート         | C-SEM201                 | 実習 2           | 「他者との関わりを通してコミュニケーション力を高め、東京国際大学での大学生活をどう過ごすかを考える。自分の行動計画を立て、やるべきことを明確にする。 | ①積極的に自分の意見を伝えられる、②集団での自分の役割を理解し行動できる、③大学でできることを知る、④大学生活の行動計画を立てられる。                           |                                     |        |        | ◎      | ◎      |
|                        | 地域の安全と警察             | C-CRE215                 | 講義 2           | 犯罪や事故などの危険から個人や社会を守るための行政政策について、警察行政を中心としながら、安全な公共空間設計行政などを学ぶ。             | 警察の現状と職務を理解し、社会の安全と安心を守る行政の役割を理解する。また、就職活動に必要な知識の習得、目的意識を明確化できる。                              | ○                                   | ○      | ◎      |        |        |
| 自由<br>選択<br>科目         | 観光まちおこしワークショップ入門     | G-PBL104                 | PBL 2          | 地域活性化に必要な「観光を活用したまちおこしの基本」をフィールドワークやグループワークを通じて学習する。                       | 1. 観光まちおこしの基本を理解、2. 川越の地域特性、歴史、観光資源を理解、3. 川越の課題を発見、4. 成果発表でチームワーク力を身に付ける。                     | ○                                   | ○      |        | ◎      | ◎      |
|                        | 観光まちおこしワークショップ実践A    | G-PBL101                 | PBL 2          | 大学・地域が一体となり、「まちおこし」を実施する上で重要となる知識・スキルをプロジェクト形式で学習する。                       | 1. 地域の課題を把握し、2. まちおこしや地域活性化のアイデアを考案、3. アイデアを形にする力を養い、4. ホスピタリティメントをもつ。                        |                                     | ○      | ○      | ◎      | ◎      |
|                        | 観光まちおこしワークショップ実践B    | G-PBL102                 | PBL 2          | 川越の魅力を発見・整理し、外国人観光客へPRすることを体験するプロジェクト型授業で、情報発信の方法を学ぶ。                      | 1. 川越の魅力・地元産品の特徴を効果的に発信、2. 外国人観光客のニーズを満たすリーフレット等をチームで制作できる、3. 外国人の視点をもとに制作物を完成させる。            |                                     | ○      | ○      | ◎      | ◎      |
|                        | 観光まちおこしワークショップ実践C    | G-PBL103                 | PBL 2          | 「小江戸かわごえまちおこし」の企画立案を行い、課題解決思考能力及びコミュニケーション・ファシリテーションスキルをもつグローバル人材の育成を目指す。  | 1. 「小江戸まちおこし」の立案・提案能力、2. 地域の課題抽出と課題解決の思考能力、3. コミュニケーションやチームビルディングのスキルを習得。                     |                                     | ○      | ○      | ◎      | ◎      |
|                        | 観光まちおこしプロジェクトA       | G-PBL201                 | PBL 1          | 「大学生観光まちづくりコンテスト」に参加し、実践的な課題発見力、チームワーク力、プレゼンテーション力を修得する。                   | 次の3能力を養う。(1) 全国観光地の課題を発見、(2) 課題解決のアイデアを協働学習で具体化、(3) それを提案書にまとめプレゼンを行う。                        |                                     | ○      |        | ◎      | ◎      |
|                        | 観光まちおこしプロジェクトB       | G-PBL202                 | PBL 1          | 実際の企業や組織・団体と連携し、川越市の観光課題を発見する力を養い、体験プロジェクトを通じて社会人の経験を積む。                   | 次の3能力を養う。(1) 川越市の地域活性化策を企業・組織・団体と作成、(2) 川越市の魅力発信PR動画作成、(3) 観光客向けガイドブック作成等を企業と連携実施する。          |                                     | ○      | ◎      | ◎      | ◎      |

|           |                     |          |     |  |  |   |   |   |   |   |   |
|-----------|---------------------|----------|-----|--|--|---|---|---|---|---|---|
| プロジェクト科目  | 観光まちおこしプロジェクトC      | G-PBL203 | PBL | 1  | 観光をテーマに企業や自治体と連携し、実践的なまちづくり、地域づくりをプロジェクト形式で行う。   | 次の3能力を養う。(1)観光による地域づくりを実践する。(2)自分の意見を述べ議論する。(3)社会人基礎力を修得する。               |   | ○ | ◎ | ◎ | ◎ |
|           | 留学プランニング (ASP Prep) | G-OAR105 | 実習  | 1  | 姉妹校 Willamette University の実施するASP参加希望者に、留学からの学修効果を高めるための準備を行う。                                | 留学での学習・課外活動に取り組むときの心構え、学修方法、コミュニケーション・チームワークスキル等を修得できる。                   |   |   | ◎ | ○ | ◎ |
|           | 海外ゼミナールA            | G-OAR201 | 実習  | 4  | 現地の語学学習では、リスニング、スピーキング、リーディング、ライティングの能力を総合的に強化し、現地のフィールドトリップや地元住民との交流により、その国の文化、歴史、国民性などを深く知る。 | 外国語での実践的なコミュニケーション能力を高め、現地の文化・歴史・社会・政治等の銀値事情に関する生きた知識を獲得し、相手国の総合的な理解を深める。 | ○ |   | ◎ | ○ | ◎ |
|           | 海外ゼミナールB            | G-OAR202 | 実習  | 2  | 現地の語学学習では、リスニング、スピーキング、リーディング、ライティングの能力を総合的に強化し、教室外での活動を通じ、その国の文化、歴史、国民性などに触れる。                | 外国語での実践的なコミュニケーション能力を高め、現地の文化・歴史・社会等の生きた知識を獲得し、相手国の総合的な理解に繋げる。            | ○ |   | ◎ | ○ | ◎ |
|           | 特別授業A               | G-OAR205 | 講義  | 2  | 海外の専門家が各自の専門分野のテーマに関して多様な角度から講義を行い、受講生の視野を広げ、思考力を高める。特別授業Aは、15回相当の授業である。                       | 外国人教員からの指導を受け、グローバルなコミュニケーション能力を磨き、多角的な思考力・判断力を身につけ、自分の意見をまとめて発信できる。      | ○ | ◎ | ○ |   |   |
|           | 特別授業B               | G-OAR206 | 講義  | 4  | 海外の専門家が各自の専門分野のテーマに関して多様な角度から講義を行い、受講生の視野を広げ、思考力を高める。特別授業Bは、30回相当の授業である。                       | 外国人教員からの指導を受け、グローバルなコミュニケーション能力を磨き、多角的な思考力・判断力を身につけ、自分の意見をまとめて発信できる。      | ◎ | ◎ | ○ |   | ○ |
|           | スポーツパフォーマンス実習Ⅰ (注4) | G-OAR106 | 実習  | 2  | (1)指定強化クラブの活動に主体的・自律的に取り組み、(2)各専門の競技・実技等の技能・実力を鍛錬する過程で自らの実力を高める。                               | 精神力・自己規律・他者を思いやる心などを養い、コミュニケーション力・チームワークスキル・リーダーシップ及び指導力等を修得する。           |   | ○ | ◎ | ◎ | ○ |
|           | スポーツパフォーマンス実習Ⅱ (注4) | G-OAR107 | 実習  | 2  | (1)指定強化クラブの活動に主体的・自律的に取り組み、(2)各専門の競技・実技等の技能・実力を鍛錬する過程で自らの実力を高める。                               | 精神力・自己規律・他者を思いやる心などを養い、コミュニケーション力・チームワークスキル・リーダーシップ及び指導力等を修得する。           |   | ○ | ◎ | ◎ | ○ |
|           | 基礎科目特殊講義A           | G-OAR101 |     | 2  | 特別な目的で、基礎科目分野での特別な授業を行った場合に単位化するための授業科目。15回相当分の科目。   | 授業の到達目標と達成を目指す能力等については、科目を開設することに案内する。                                    |   |   |   |   |   |
| 基礎科目特殊講義B | G-OAR102            |          | 4   | 特別な目的で、基礎科目分野での特別な授業を行った場合に単位化するための授業科目。30回相当分の科目。 | 授業の到達目標と達成を目指す能力等については、科目を開設することに案内する。   |   |   |   |   |   |   |

(注2) 「インターンシップ (体験型)」は、実習時間数に応じて、1 ~ 2 単位を修得できる。

(注3) 「インターンシップ (実践学修型)」は、実習時間数に応じて、3 単位以上を修得できる。

(注4) 強化クラブ所属学生のみ履修することができる。

国際関係学部 カリキュラム・到達目標および学修成果表 [TLO Table] (TLO: Targets and Learning Outcomes) ナンバリング

国際メディア学科 専門教育分野

6つの目標：5つの基礎力と国際関係学部のDPで目指す専門的能力

| 授業科目区分    | 授業科目名            | 科目コード<br>/ナンバー | ナンバ<br>リ<br>ン<br>グ | 科目種別<br>講義、演<br>習、実<br>習、PBLな<br>ど | 単位 | 1. 科目の目的  | 2. 科目の到達目標  | ①知識・理解              | ②思考・判断                  | ③関心・意欲               | ④態度・規律                | ⑤技能・表現                  | ⑥専門性と実践力・応用力              |
|-----------|------------------|----------------|--------------------|------------------------------------|----|---|---|---------------------|-------------------------|----------------------|-----------------------|-------------------------|---------------------------|
|           |                  |                |                    |                                    |    | 授業科目で何を目的に学修し、どのような内容の理解を狙いとするか。                    | 授業での教育・学修を通じて学生がどのような学修成果の達成を目指し、何を到達目標とするか。                          | 幅広い知識・教養、基礎的学修力・理解力 | 思考力・分析力・判断力、問題発見・政策策定能力 | 汎用の能力向上、社会への関心・意欲の向上 | 自主性・積極性・やりぬく力、自己規律の修得 | 社会人能力・コミュニケーション、チームワーク等 | 国際社会で活躍するため必要な専門性と実践力・応用力 |
| 必修        | 国際関係学入門          | M-IRE203       | 200                | 講義                                 | 2  | 国際関係学の全体像を提示し、2年次以降の専門科目履修に際しての学修計画の指針を提供する。        | 諸国際問題について、基礎的な理解ができ、全体像を把握できるようにする。                                   | ◎                   | ○                       | ○                    |                       |                         |                           |
|           | 基礎演習             | M-SEM201       | 200                | 演習                                 | 2  | 国際問題に対する多様なアプローチを知ることで、国際関係という学びの分野の全体像を把握させる。      | 国際問題について基礎的な理解をする。次年度以降の専門学修を計画立案する指針を作る。                             | ○                   | ○                       | ○                    | ◎                     | ◎                       | ○                         |
|           | 専門演習             | M-SEM301       | 300                | 演習                                 | 2  | 学部の専門分野から選択し、その研究に必要な基礎知識と実践方法を少人数クラスで徹底して学ぶ。       | 専門研究の必修スキルである読解・調査・発表・討論等の能力を身につけ、さらなる学修の準備をする。                       | ○                   | ○                       | ○                    | ◎                     | ◎                       | ◎                         |
|           | 卒業研究             | M-SEM401       | 400                | PBL                                | 4  | 基礎演習での学修を踏まえ、さらに各専門分野についての知見と実践を深める。                | 高度な専門性を有する分野について、研究発表や論文執筆などの実践的な能力を身につける。                            | ○                   | ○                       | ○                    | ◎                     | ○                       | ◎                         |
| ①<br>メディア | メディア産業論          | M-MED207       | 200                | 講義                                 | 2  | グローバル・メディアを学ぶ入門科目として、放送、コミュニケーション、観光、メディアなどを総括的に学ぶ  | メディアの学びを生かした将来の職業選択を考え、今後の専門学修および演習選択の指針を得る                           | ◎                   | ○                       | ○                    |                       |                         |                           |
|           | メディア・コミュニケーション概論 | M-MED206       | 200                | 講義                                 | 4  | メディア史を縦軸に、メディアの産業構造を横軸に、様々な角度からメディアをめぐる問題を俯瞰。       | メディア分野の概観と関連研究に関する基本的な内容、自身の研究テーマや関心分野との関係性の理解。                       | ◎                   | ○                       | ○                    |                       |                         |                           |
|           | メディア史            | M-MED208       | 200                | 講義                                 | 4  | 幕末維新期から現在に至る日本のメディアの歴史と日常風景の一部になっているメディアの来歴を学ぶ。     | 近現代における日本のメディアの歴史の変遷の説明、現代社会におけるメディアの役割の考察。                           | ◎                   | ○                       | ○                    |                       |                         |                           |
|           | コミュニケーション理論      | M-MED205       | 200                | 講義                                 | 2  | 技術の発展と社会の関係を見据えつつ、マス・コミュニケーション分野の理論研究の歴史を学ぶ。        | マス・コミュニケーション分野の理論研究の基礎的な内容の理解、自身の研究テーマとの関係性の理解。                       | ◎                   | ○                       | ○                    |                       |                         |                           |
|           | 広告演習 I           | M-MED204       | 200                | 演習                                 | 4  | 広告がどんな背景・狙いで作られているのかを理解し、最新事例を多く取り上げつつ、具体的に広告制作を学ぶ。 | 広告の役割や制作過程に関する理解、多角的な視点の習得、企画書作成やプレゼンテーション技術の向上。                      |                     |                         |                      | ◎                     | ◎                       | ○                         |
|           | 映像制作 I           | M-MED202       | 200                | 実習                                 | 4  | 現場で活躍している講師から、すべての映像ジャンルに共通する「映像制作」の基礎技術・学問を学ぶ。     | 映像制作の技術的な基礎を学ぶことで映像の情報発信・受信のリテラシーを高める。                                |                     |                         |                      | ◎                     | ◎                       | ○                         |
|           | 映像制作・取材          | M-MED203       | 200                | 実習                                 | 4  | ニュース制作の基礎である「カメラ取材」に必要な撮影の基礎知識と、実際の撮影技術を実践的に学ぶ。     | 内容が明確かつ正確で、興味を持って観る人に伝わる映像制作、放送に耐えるレベルの撮影技術の習得。                       |                     |                         |                      | ◎                     | ◎                       | ○                         |
|           | スポーツジャーナリズム      | M-HES325       | 300                | 講義                                 | 2  | 「スポーツとは何か」「スポーツの光と影」「スポーツの真実」を学修する。                 | マスコミを目指す者だけでなく、スポーツに関わる指導者、教職、商社、公務員などを志す者が、スポーツの魅力を伝えられる実践的理解を身につける。 | ○                   | ◎                       | ○                    |                       |                         |                           |
|           | 社会情報学            | M-MED310       | 300                | 講義                                 | 4  | 情報を伝達するメディアの特性、コミュニケーションの特性の解説、問題を整理し、考える。          | 社会における情報の種類と役割、情報の適切な扱い、情報伝達の方法と特性についての理解。                            | ○                   | ◎                       | ○                    |                       |                         |                           |
|           | ジャーナリズム論         | M-MED309       | 300                | 講義                                 | 4  | 新聞、テレビ、ネットなど様々なニュース素材を元に、報道の基礎知識の習得と抱える課題を考える。      | ニュース読解力、メディア・リテラシーの基礎、ジャーナリズムの意義や実践に関する知識の習得。                         | ○                   | ◎                       | ○                    |                       |                         |                           |
|           | メディア倫理・法制        | M-MED321       | 300                | 講義                                 | 4  | メディアの倫理的課題や法制度について、様々な事例を参照しながら多角的に学ぶ。              | メディア・リテラシーの習得と、自己の日常生活との「関わり」の発見、解決策の考察。                              | ○                   | ◎                       | ○                    |                       |                         |                           |
|           | 情報政策論            | M-MED314       | 300                | 講義                                 | 4  | 情報／コミュニケーションの領域をめぐる問題について、歴史や政策、産業的な視点から概観。         | 情報政策分野の概観と関連研究の基本的な内容、自身の研究テーマや関心分野との関係性の理解。                          | ○                   | ◎                       | ○                    |                       |                         |                           |
|           | 出版論              | M-MED313       | 300                | 講義                                 | 4  | 現場で働く編集者の実際の仕事をケーススタディで知ると同時に、出版文化や出版史を学ぶ。          | 編集の仕事、情報収集や人脈作りのケーススタディ、企画立案・取材、記事、原稿執筆等の習得。                          | ○                   | ◎                       | ○                    |                       |                         |                           |
|           | 映像論              | M-MED303       | 300                | 講義                                 | 4  | ニュース、映画、PRビデオ、アート写真等の様々な視聴覚素材を元に、映像表現と報道の関係を考える。    | 映像のメディア・リテラシーの基礎能力を身につけ、撮影行為の実践的知識と分析能力の向上。                           | ○                   | ◎                       | ○                    |                       |                         |                           |
|           | 広告メディア論          | M-MED306       | 300                | 講義                                 | 4  | 技術、ビジネスモデル、マーケティング、消費者、広告表現の四つの視点から、理論と実践を学ぶ。       | 広告の仕事・専門用語と基本的理論、メディア・リテラシーの獲得、広告の企画力・発想力の向上。                         | ○                   | ◎                       | ○                    |                       |                         |                           |
|           | パブリックリレーションズ     | M-MED319       | 300                | 講義                                 | 4  | 政府、企業、NPO、個人が行うコミュニケーション活動である広報の歴史、理論、実務について学ぶ。     | 様々な分野の広報・PR担当者、専門職の役割の説明、広報・PRの仕事の理解、最新事例の説明。                         | ○                   | ◎                       | ○                    |                       |                         |                           |

|                     |          |     |    |   |  |   |   |   |   |   |   |   |
|---------------------|----------|-----|----|---|--|---|---|---|---|---|---|---|
| ソーシャルメディア・コミュニケーション | M-MED316 | 300 | 講義 | 4 | SNSをめぐる歴史、政治・社会活動、ニュービジネス等の課題について概観。                       | SNSの沿革とその背景に関する基本的な内容、SNSと社会を巡る問題、日常生活でのリスクの理解。             | ○ | ◎ | ○ |   |   |   |
| 取材・ライティング演習         | M-MED312 | 300 | 演習 | 4 | 記者や編集者としての作文力を身につけ、「自分にしか書けないことを誰でもわかる文章で書く」こと。            | 「自分の真意が伝わる文章」を書くための基本技術、取材記事・コラム風文章の型、書き方の習得。               |   |   |   | ○ | ◎ | ◎ |
| 広告演習Ⅱ               | M-MED305 | 300 | 演習 | 4 | 広告演習Ⅰに引き続き、広告の背景・狙いを理解し、具体的に広告制作を学びます。                     | 広告の役割や制作過程に関する理解、観察や資料を基にした洞察力、短い言葉に集約する表現力の向上              |   |   |   | ○ | ◎ | ◎ |
| 雑誌編集                | M-MED308 | 300 | 演習 | 4 | 雑誌編集者に必要な素養を身につけるため、総合雑誌の誕生からの現在までの歴史をたどり、分析を行う。           | 時代ごとの雑誌論調と現実の動きとの比較・検証による日本近代史への理解、編集実務、技術を習得。              |   |   |   | ○ | ◎ | ◎ |
| 写真演習                | M-MED311 | 300 | 演習 | 4 | デジタル写真の基礎技術と表現力の習得するため、実践的な撮影テクニックと様々な表現技法を学ぶ。             | 撮影技術・表現技法、デジタル写真の基礎技術を学習し、即戦力につながるディレクション力を習得。              |   |   |   | ○ | ◎ | ◎ |
| 映像制作Ⅱ               | M-MED302 | 300 | 実習 | 4 | 現場で活躍している講師から、すべての映像ジャンルに共通する「映像制作」の基礎技術・学問を学ぶ。            | グループによる映像制作で、ネット上の個人制作映像との違いを学び、情報リテラシーを高める。                |   |   |   | ○ | ◎ | ◎ |
| 映像制作・編集             | M-MED301 | 300 | 実習 | 4 | MacとAdobe社製とBlackmagicdesign社製のソフトを使用し、ポスターや映像制作のスキルを習得する。 | 映像編集ソフトの基本操作と、近代における映像制作に必要な全てのファクターと流れを学ぶ。                 |   |   |   | ○ | ◎ | ◎ |
| ナレーション演習            | M-MED317 | 300 | 演習 | 4 | キャスター、ナレーターに必要な『アナウンスメントの基礎』と、『話し方、読み方の基本』を学ぶ。             | 自信を持った自己表現、「語彙」、「表現力」、「思考力」の向上と、自身の弱点の自覚。                   |   |   |   | ○ | ◎ | ◎ |
| 先端メディア・テクノロジー特論     | M-MED315 | 300 | 講義 | 4 | 様々なメディアの変化を、その道具や機械を生み出した科学・技術にさかのぼって考える。                  | メディア・テクノロジーの理解、スマホやSNS等のメディアの変化と様々な仕事・業界の理解。                | ○ | ◎ | ○ |   |   |   |
| エンターテインメント・マーケティング  | M-MED304 | 300 | 講義 | 4 | メディアの様々な仕事を知ること、視聴者として見ているエンターテインメントの世界の内実を学ぶ。             | エンターテインメントに関わる仕事とその意義や問題点、実際の現場での必要な技能や知識等を学ぶ。              | ○ | ◎ | ○ |   |   |   |
| コミュニケーション調査法        | M-MED307 | 300 | 講義 | 4 | 小規模なものから大規模なものまで、あまたある社会調査の結果を読み解く技法を学ぶ。                   | 調査の前提や考え方、基本ルールの理解、調査設計からデータ収集、データ分析、仮説の検証、考察。              | ○ | ◎ | ○ |   | ○ |   |
| 観光メディア論             | M-TRS205 | 200 | 講義 | 4 | 観光社会学の観点から、錦絵・絵巻書からInstagramまで旅行・観光に関連するさまざまなメディアを学ぶ。      | 旅行・観光に出かける誘因となる観光地・観光地におけるアクティビティなどを広く知らせるメディアを使いこなせるようになる。 | ◎ | ○ | ○ |   |   |   |
| ホスピタリティー論           | M-TRS206 | 200 | 講義 | 2 | 現在日本の多くの企業理念である「ホスピタリティ」の起源を知り、その意味を深く考える。                 | 「ホスピタリティ・マインド」を身につけ、ビジネス現場だけでなく、社会全般でそれを実践できるようにする。         | ◎ | ○ | ○ |   |   |   |
| 観光ビジネス論             | M-TRS203 | 200 | 講義 | 2 | 観光産業を構成する移動、宿泊、食事等の基本的なビジネスの関わりと役割について理解する。                | 観光立国の狙いやインバウンドツーリズムの推進、グローバル化について最新の動向やトレンドを知る。             | ◎ | ○ | ○ |   |   |   |
| 観光マーケティング論          | M-TRS204 | 200 | 講義 | 2 | 観光分野での事例を用いてマーケティング理論の基本や実際の活動について、わかりやすく学修する。             | 観光以外のビジネス現場においても必要なマーケティングの基本的な考え方や実践方法を身につける。              | ◎ | ○ | ○ |   |   |   |
| 観光実務研修Ⅰ             | M-ISP201 | 200 | 実習 | 2 | 実務研修(インターンシップ)を通じて、旅行代理店などの業務について基礎的知識の習得と体験を行う。           | 旅行会社のマーケティングや事業の仕組み、考え方等を理解する事ができるようになる。                    |   |   |   | ◎ | ◎ | ○ |
| 観光先進地研修Ⅰ            | M-ISP202 | 200 | 実習 | 2 | 観光先進地の観光協会・観光業における実務研修(インターンシップ)を通じて基礎知識を習得する。             | 観光客(需要側)目線、旅行会社(供給側)目線についても気づきが出るようになる。                     |   |   |   | ◎ | ◎ | ○ |
| 観光社会学               | M-TRS305 | 300 | 講義 | 4 | 観光の社会的背景、文化との関わりなど社会的な視点から観光を分析・理解する。                      | 目先の時流や現象にとらわれることなく、観光の本質を幅広い視野から捉えられるような思考力を身につける。          | ○ | ◎ | ○ |   |   |   |
| 国際観光英語演習            | M-TRS308 | 300 | 演習 | 2 | 国内外の観光・旅行に焦点を当てて、英語の4技能向上とコミュニケーション力の向上を図る。                | 観光に関する基本的事項を英語で理解、表現し、簡単な観光プランの提示や観光案内ができる。                 | ○ | ○ |   |   | ◎ | ◎ |
| 観光魅力創造論             | M-TRS307 | 300 | 講義 | 2 | 観光はまちづくりの魅力を創造するという認識から、観光資源、魅力創造、観光戦略を学ぶ。                 | 町並み保存から世界遺産・産業遺産について事例を通じて現状や基礎的な知識が判る。                     | ○ | ◎ | ○ |   |   |   |
| 観光マネジメント論           | M-TRS306 | 300 | 講義 | 2 | 観光促進の主体がどのように観光地をマネジメントしているかをケース・スタディ等を交えて学ぶ。              | 持続的に観光地を維持・発展させることの意味、外国人対応等に対する理解を深める。                     | ○ | ◎ | ○ |   |   |   |
| MICE産業論             | M-TRS302 | 300 | 講義 | 2 | MICEおよびIR(統合型リゾート)のビジネス・産業構造、今後の発展について学ぶ。                  | MICE・IRが多様な産業で成り立っており、基本的な考え方や構造を理解できるようになる。                | ○ | ◎ | ○ |   |   |   |
| 観光コミュニケーション論        | M-TRS304 | 300 | 講義 | 2 | 観光・サービスマーケティングの基礎理解から、観光業に必要なコミュニケーションスキル、ホスピタリティーを学ぶ。     | 観光や旅行について自分の企画、意見、感想を内容と方法を選択して具体的に相手に伝えることができる。            | ○ | ◎ | ○ |   |   |   |
| 観光実務研修Ⅱ             | M-ISP302 | 300 | 実習 | 2 | 観光実務研修Ⅱに続き、旅行代理店での窓口業務、企画について基礎的知識を習得する。                   | 旅行会社のマーケティングや事業の仕組み、考え方等を理解する事ができるようになる。                    |   |   |   | ○ | ◎ | ◎ |
| 観光先進地研修Ⅱ            | M-ISP303 | 300 | 実習 | 2 | 研修を通じて、地域の観光資源について様々な角度から研修先の地域研究の講義を行う。                   | 観光先進地域のマネージメントや観光資源の開発や考え方を理解できるようになる。                      |   |   |   | ○ | ◎ | ◎ |
| 観光実務研修Ⅲ             | M-ISP401 | 400 | 実習 | 2 | 観光実務研修Ⅰ・Ⅱに続き、旅行代理店での業務について、より実践的・応用的な研修を行う。                | 旅行会社のマーケティングや事業の仕組み、考え方等を理解する事ができるようになる。                    |   |   |   | ○ | ◎ | ◎ |

|  |                       |          |     |    |  |  |   |   |   |   |   |   |   |   |
|--|-----------------------|----------|-----|----|--|--|---|---|---|---|---|---|---|---|
|  | 観光先進地研修 III           | M-ISP402 | 400 | 実習 | 2  | 研修を通じて、地域の観光資源について様々な角度から研修先の地域研究の講義を行う。                   | 観光先進地域のマネージメントや観光資源の開発や考え方を理解できるようになる。                |   |   |   | ○ | ◎ | ◎ |   |
| ③<br>コ<br>ミ<br>ュ<br>ニ<br>ケ<br>ー<br>シ<br>ョ<br>ン | メディアリテラシー入門           | M-INF208 | 200 | 講義 | 4  | 新聞、テレビ、ネットなどの多様なメディアに埋め込まれた文化的価値観や政治性を読み解き、対話を通して深く考察する。   | 日々メディアを通して発信される日本語を批判的に分析し、主体的にコミュニケーションを生み出していく力を養う。 | ○ | ◎ | ○ |   |   |   |   |
|  | 社会言語学                 | M-LNG207 | 200 | 講義 | 2  | 言語と社会に関する事象をミクロおよびマクロレベルで考察し、社会言語学の基礎を学ぶ。                  | 自分の言語行動と関連付けて、言語と社会に関する事象を理解し、社会言語学の基礎知識を得る。          | ◎ | ○ | ○ |   |   |   |   |
|  | 英語通訳法入門               | M-ENG201 | 200 | 演習 | 4  | ニュース英語の音声を使い、逐次通訳練習を重ねることで、英日・日英の通訳スキル習得を目指す。              | 逐次通訳の練習を通して、幅広い英語語彙を習得し、リスニングとスピーキング力を向上させる。          | ○ | ○ | ○ |   | ◎ | ○ |   |
|  | 異文化コミュニケーション論         | M-SOC202 | 200 | 講義 | 4  | コミュニケーションの本質と特質、各種の側面、および関連諸問題等について考察する。                   | コミュニケーションの本質と(異)文化を理解し、そこで起きる諸問題に対処することができる。          | ◎ | ○ | ○ |   |   |   |   |
|  | Study-Abroad Workshop | M-ARS201 | 200 | 演習 | 2  | 留学を念頭におき、留学先での授業や様々な生活場面で必要な心得、および英語表現、文化等について学ぶ(使用言語:英語)。 | 留学先の授業および生活に適應できるように、文化的側面を理解し、適切な英語表現を用いることができる。     | ◎ | ○ | ○ |   | ○ | ◎ |   |
|  | English in the Media  | M-MED201 | 200 | 講義 | 2  | 様々なジャンルのメディア英語の特徴を理解し、自身の英語学習に活用する方法を学ぶ。(使用言語:英語)          | メディア英語を利用した英語学習を実践できる。またメディア英語の翻訳について理解を深める。          | ◎ | ○ | ○ |   |   | ◎ | ○ |
|  | 談話分析                  | M-LNG212 | 200 | 講義 | 2  | 対話や文章の流れ、文の並べ方の法則を理解し、意識的に対話、作文ができるようになる。                  | 文の要素と語順を分析、理解し、文の意味を探り出すことで文章全体の流れの法則を理解できるようになる。     | ○ | ◎ | ○ |   |   |   |   |
|  | 第二言語習得論               | M-LNG315 | 300 | 講義 | 4  | 第二言語習得研究の主要テーマと概念を学び、英語教育を例に理論と応用の接点を考察する。                 | 現代日本を考察することを通じて複眼的で奥深い思考と公平で客観的な判断能力を養う。              | ○ | ◎ | ○ |   |   |   |   |
|  | 現代日本事情                | M-SOC312 | 300 | 講義 | 4  | 現代日本を知るための方法と手段を問い直し、多様なアプローチから考察と講義を行い、各自の日本観を更新する。       | 異文化間コミュニケーションを通して社会実践としての発信を行うための「日本語表現能力」が向上させる。     | ○ | ◎ | ○ |   |   |   |   |
|  | メディアとことば              | M-MED320 | 300 | 講義 | 4  | テレビ、新聞、広告、などの具体例を考察し、マスメディアと日本語の特徴を理解する。                   | 実例を分析し、自身とメディアとの関係や、日本語のもっている特徴を発見する方法を身につける。         | ○ | ◎ | ○ |   |   |   |   |
|  | 世界の言語政策               | M-LNG312 | 300 | 講義 | 4  | 日本語の中にあるフェンダー、少数言語、多言語主義国家の言語政策などを学び「多言語多文化主義」について理解する。    | 近代国家における国民形成と言語の関係や、現代国際社会における言語問題などについて理解を深める。       | ○ | ◎ | ○ |   |   |   |   |
|  | 英語通訳法                 | M-ENG301 | 300 | 演習 | 4  | TEDカンファレンスのプレゼン・スピーチを使い、逐次通訳スキル習得を目指す。                     | 逐次通訳のスキル習得を通して、幅広い語彙を構築し、内容理解力と日本語/英語の発話力を向上させる。      | ○ | ○ | ○ |   |   | ◎ | ◎ |
|  | Current Issues A      | M-SOC307 | 300 | 講義 | 2  | 今起きているニュースを英語で話し合い、トピックについて知識を深めつつ英語表現力を高める。(使用言語:英語)      | 関心のあるニュースを英語で読み、その翻訳や関連記事を利用して理解を深める学習ができる。           | ○ | ○ | ○ |   |   | ◎ | ◎ |
|  | Current Issues B      | M-SOC308 | 300 | 講義 | 2  | リサーチした時事問題について英語で話し合い、トピックについて知識を深めつつ英語表現力を高める。(使用言語:英語)   | 関心のあるニュースを英語で読み、その翻訳や関連記事を利用して自律した英語学習ができる。           | ○ | ○ | ○ |   |   | ◎ | ◎ |
| Intercultural Communication                    | M-SOC310              | 300      | 講義  | 4  | 異文化コミュニケーションの様々な基礎的、本質的な側面を考察し理解を深める。(使用言語:英語)               | 異文化コミュニケーションの基礎的概念と理論を説明でき、諸問題を理解し対応できる。                   | ○   | ○ | ○ |   |   | ◎ | ◎ |   |
| Media Studies                                  | M-MED322              | 300      | 講義  | 4  | メディアの本質を深く理解するために、英語・日本語の記事や番組について内容の違い、背景を議論し考察する。(使用言語:英語) | メディアは主観的であること、政治や社会により内容に偏りがある事を理解し、的確な受発信ができるようになる。       | ○   | ○ | ○ |   |   | ◎ | ◎ |   |



学科間共通専門分野

6つの目標：5つの基礎力と国際関係学部のDPで目指す専門的能力

| 授業科目区分                | 授業科目名      | 科目コード<br>/ナンバー | ナンバ<br>リ<br>ン<br>グ | 科目種別<br>講義、演<br>習、実<br>習、PBLな<br>ど | 単位 | 1. 科目の目的  | 2. 科目の到達目標   | ①知識・理解                      | ②思考・判断                              | ③関心・意欲                           | ④態度・規律                            | ⑤技能・表現                              | ⑥専門性と実<br>践力・応用力                          |
|-----------------------|------------|----------------|--------------------|------------------------------------|----|---|--|-----------------------------|-------------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------------|---|
|                       |            |                |                    |                                    |    | 授業科目で何を目的に学修し、どのような<br>内容の理解を狙いとすか。                 | 授業での教育・学修を通じて学生がどのよ<br>うな学修成果の達成を目指し、何を到達目<br>標とするか。 | 幅広い知識・教<br>養、基礎的学<br>修力・理解力 | 思考力・分析<br>力・判断力、問<br>題発見・政策<br>策定能力 | 汎用的能力向<br>上、社会への<br>関心・意欲の<br>向上 | 自主性・積極<br>性・やりぬく<br>力、自己規律<br>の修得 | 社会人能力:コ<br>ミュニケーショ<br>ン、チームワー<br>ク等 | 国際社会で活<br>躍するため必<br>要な専門性と<br>実践力・応用<br>力 |
| 学科間<br>共通<br>専門<br>分野 | 国際教育プログラムⅠ | M-ISP203       | 200                | 実習                                 | 2  | インターンシップ、ボランティア、海外フィールドワーク、<br>メディア活動などを課外授業として実践する | 様々な現場において学生が主体的に関与行動できるよ<br>うなノウハウを身につけ、実践によって成果を得る  | ○                           | ○                                   | ○                                | ◎                                 | ◎                                   | ○   |
|                       | 国際教育プログラムⅡ | M-ISP204       | 200                | 実習                                 | 2  | インターンシップ、ボランティア、海外フィールドワーク、<br>メディア活動などを課外授業として実践する | 様々な現場において学生が主体的に関与行動できるよ<br>うなノウハウを身につけ、実践によって成果を得る  | ○                           | ○                                   | ○                                | ◎                                 | ◎                                   | ○   |
|                       | 国際教育プログラムⅢ | M-ISP205       | 200                | 実習                                 | 2  | インターンシップ、ボランティア、海外フィールドワーク、<br>メディア活動などを課外授業として実践する | 様々な現場において学生が主体的に関与行動できるよ<br>うなノウハウを身につけ、実践によって成果を得る  | ○                           | ○                                   | ○                                | ◎                                 | ◎                                   | ○   |
|                       | 国際関係学特殊講義A | M-IRE303       | 300                | 講義                                 | 2  | 流動的な国際関係の動きに応じて、現代的なテーマを<br>設定して講義を行う。              | 現代的な国際関係の諸問題を客観的に分析し、国際関<br>係のいまを精確に理解すること。          | ○                           | ◎                                   | ○                                |                                   |                                     |   |
|                       | 国際関係学特殊講義B | M-IRE304       | 300                | 講義                                 | 4  | 流動的な国際関係の動きに応じて、現代的なテーマを<br>設定して講義を行う。              | 現代的な国際関係の諸問題を客観的に分析し、国際関<br>係のいまを精確に理解すること。          | ○                           | ◎                                   | ○                                |                                   |                                     |   |

◎は、当該科目で特に重視する能力要素など。  
○は、当該科目で重視する能力要素など。